



平成 18 年 10 月 24 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 シ ー マ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 恩 田 饒
(J A S D A Q ・ コ ー ド 7 6 3 8)
問 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 資 本 政 策 部 長 林 田 英 樹
電 話 0 3 - 3 5 6 7 - 8 0 9 8

平成 19 年 3 月 期 中間連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 3 月 期 中間連結業績（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）予想について、平成 18 年 5 月 10 日付当社「平成 18 年 3 月 期決算短信（連結）」にて発表しました業績予想を下記のとおり修正します。

記

1. 平成 19 年 3 月 期 中間連結業績予想の修正

中間期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）

（単位：百万円、％）

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想（A）	4,623	215	79
今回修正予想（B）	4,814	265	135
増減額（B－A）	190	50	56
増減率（％）	4.1	23.6	70.8
（ご参考）前中間期実績	4,202	372	187

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

2. 修正理由

以下の要因により、中間純利益が予想を大幅に上回ることが見込まれるため、当中間連結業績予想を修正します。

- （1） 売上の増加により、利益が期初の予想を上回る見通しです。
- （2） 仕入代金決済において、円安の進行により、為替予約にかかわる為替差益約 2 千 3 百万円が発生し、営業外収益として計上します。
- （3） 期初において、ブライダルジュエリー事業の不採算店舗の固定資産を減損処理することを前提に、特別損失として約 1 千 5 百万円を上期に計上する予定でしたが、売上が予想以上に増加したことにより、上期での固定資産の減損処理を見送ります。

なお、単独業績予想（中間期）については、現時点での予想の修正はありません。

また、通期の業績予想については、上期は好調に推移しましたが、下期は市場環境の変化などの不確定要因もあり、現時点での予想の修正はありません。

（注）上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績数値は、今後の予期せぬ事象の発生などにより、現時点の予想数値と異なる可能性があります。

【ご参考】当期の業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

平成19年3月期 連結業績予想 (単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
通期(4/1～3/31)	9,576	803	385

平成19年3月期 単独業績予想 (単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
中間期(4/1～9/30)	4,507	250	115
通期(4/1～3/31)	9,206	796	384

当中間決算については、平成18年11月10日（金）に発表する予定です。

以 上